

●●年●月●日

黒部市長 大野久芳 へ

申請者の住所、氏名等を
記入。

申請者

住所 黒部市三日市1301

氏名 黒部太郎

生年月日 昭和●年 ●月 ●日生 (男)・女

電話番号 54-2111

1 対象要件

助成金を受けることとなる世帯は、本市に建てた住宅に居住し次の各号のいずれかの世帯に属する者である者とする。ただし、前年分(1月から3月までは、)の世帯、または生活保護世帯、または生活保護世帯を除く。

当てはまるところに
○をつけます

- (1) おおむね65歳以上のひとり暮らし高齢者の世帯
 (2) おおむね65歳以上の高齢者のみで構成する世帯
 (3) おおむね65歳以上の高齢者と小学生以下の子供のみで構成する世帯
 (4) 障がい者(身体障害者手帳1級から4級所持者、精神障害者保健福祉手帳1級から2級所持者、療育手帳所持者。以下同じ。)のみで構成する世帯
 (5) おおむね65歳以上の高齢者と障がい者のみで構成する

2. 除雪支援を必要とする理由

一人暮らし高齢者で持病があり、自力による除雪が困難なため。

3. 家族及び近親者の状況

氏名	続柄	年齢	住所	備考

下記の順でご記入ください。
 ① 同居の親族(必須)
 ② 別居の子、親族(任意)

地区担当民生委
員児童委員意見

虚弱な一人暮らし高齢者で、自力での除雪は困難である。

氏名 名水 花子

[以下記入しないでください]

市記入欄	所得税課税状況	<input type="checkbox"/> 非課税	<input type="checkbox"/> 課税(円)	確認	(印)
	世帯状況	<input type="checkbox"/> 一般	<input type="checkbox"/> 生保		

見本②

請 求

記入した内容に間違いがあると、請求書の再提出等で振り込みが遅れることがあります。書き方について不明な点があるときは、お問い合わせください。(福祉課 54-2502)

黒部市長 あて

請求金額は訂正できません。間違えた場合は新しい用紙に書きなおしてください。

住 所 黒部市三日市1301

法人名

(代表者名) 黒部太郎 印

請求金額	億	千	百	十	万	千	百	十	円
					3	3	0	0	0

注 1) 法人の場合は会社名、代表者名を記入し、社印及び代表者印を押印して下さい。

注 2) 請求金額の訂正はできません。

下記の口座へ振込み願います。	課所名	福祉課	請求書番号
金融機関名	● ● 銀行 農協・金庫組合・信漁連	支店名	● ● 支店 出張所
預金種目 (該当に○をつける)	1 普通 2 当座	口座番号 (右づめ)	1 2 3 4 5 6 7
ゆうちょ銀行	記号	請求者本人の口座を記入してください。(請求者と口座名義が異なる場合には、委任状が必要になります。)	
口座名義 (カタカナ記入)	クロベ タロウ	できます。	

注 3) 振込先口座は通帳等をご確認のうえ、正確に記入して下さい。

注 4) 請求者の方の口座を記入して下さい。(請求者から口座名義人への委任状を添付した場合を除く。)

【請求の内容】

1 事業名称
ひとり暮らし高齢者等除雪支

2 内容
事業内容 ひとり暮らし高齢者世帯等自力で除雪が困難な世帯の除雪費用に対する助成。
1回あたりの除雪支援は、
{ 屋根除雪 25,000円 } の範囲内
{ 家屋周囲除雪 10,000円 }
1対象者における一冬期間の除雪は2回までとする。

3 今回請求額 (33,000円)
請求内訳
実施日 ●●年 ■月 ■日

【記入した請求書の内容を訂正したい場合】
訂正したい箇所に二重線をひき、訂正印を押してください。
(ただし請求書左上の請求金額の訂正はできません。)
例 ~~34,000円~~ 33,000円

請求書は1回毎でも2回をまとめて請求でも可

●●年 ■月 ■日 屋根雪・家屋周囲 経費 30,000円 助成額 25,000円

●●年 ▲月 ▲日 屋根雪・家屋周囲 経費 8,000円 助成額 8,000円

上段:実際に支払った金額 (領収書の金額)

下段:市の助成額上限金額に注意!

※領収書を添付し提出してください※

上記の契約内容等を証明する職員 印 記入しない

年 月 日 検査・検収 印

備 考

どちらか一方に記入